

平成23年第13回県教育委員会会議  
教育長報告

1 報告事項

東日本大震災被災者児童生徒夏休みスタディツアーの実施状況について

2 事項の説明

(1) 実施期間：平成23年8月1日（月）～8月6日（土） 5泊6日

※ 台風9号の影響により1日延長

(2) 宿泊場所：県立糸満青少年の家及びリザンシーパークホテル谷茶ベイ

(3) 学習内容

ア 自然体験学習：サバニ体験（美々ビーチいとまん）、美ら海水族館観覧

イ 歴史・文化学習：首里城公園見学、県立博物館・美術館観覧、エイサー体験

ウ 県内児童との交流など

(4) 参加者の状況

	小学生	中学生	引率者	高校生 ボランティア等	計
福島県	22	105	14	0	141
沖縄県	41	0	0	28	69
計	63	105	14	28	210

※ 沖縄県からは、糸満市立兼城小学校、潮平小学校の児童及び県立真和志高等学校他4校の生徒等が参加した。

(5) 期間中の日程変更等

ア 台風9号の来襲に伴う8月4日午後のマリン体験及び8月5日午前の国際通り散策の中止

イ 台風9号の来襲に伴う滞在期間の延長

(6) 期間中の体調不良者等の状況

ア 体調不良者等の状況 6件（熱中症1件、ハブクラゲ4件、喘息1件）

イ 体調不良者等への対応状況

ツアー期間中、看護師が同行していたため早急な応急措置がとられるとともに、搬送等の判断も素早く行われ、重傷・危篤等大事に至るケースは発生しなかった。

(7) 参加者から寄せられたご意見

- ・ 副団長「子供達、そしてご父兄の方々には大変喜んで頂きました。親は台風でちょっと心配したと言っておりましたが、子供達は台風なんのそのでした。」
- ・ 引率者（南相馬市教育委員会職員）「短い日程に盛りだくさんの事業を組み込んでいただきありがとうございます。【略】子どもたちも夏休みを十分満喫し、全員無事で親元に引き渡すことができました。感謝！感謝！！です。」